

新年度におけ、19 年度活動を振り返って。

山形市蔵王倫理法人会、8月25日第175回「モーニングセミナー」各委員長スピーチから。



★拡大委員長 (株)市村工務店 市村 清勝氏

当年度今までの実績からして難しい目標でスタートをきりましたが、結果、27社新たに入会、22社の増となり目標140社達成できたことに深く感謝いたします。

入会を勧めるにあたりどんなメリットがあるか、自分にとってのメリット探しを行い、①「セブンアクト」を自社実践の場で唱和、②「職場の教養」の輪読を行ってきたことが自信となり、入会促進に向けプラスとなりました。9月から始まる新年度、強い意志を持って、メリハリをつけた会員募集活動を行い、多くの人に勧めて行くことが拡大に結びつく活動となると考えます。

★モーニングセミナー(MS)委員長 (株)中村勝義建築事務所 中村 勝義氏

当年度を振り返ると、少ないとき22社32名、多いとき120名出席の時も2回ありました。

目標に対しては下回ってしまいましたが、改めて「MS」になぜ参加しなければならないのか？目的意識が会員へ良く伝わっていない点があるように思います。川又副方面長の言葉として、「素晴らしい朝起きの実践を行うこと、1週間毎における異業種の皆様と交流の場として、経営者として直感力・決断力を養う道場であり、自分自身を高める場」との話がありました。この目的・効果を更に広め、来年度、次回のMS案内を差し上げお知らせする、新入会員の方々にMS内容の周知等を行う等を行い、多くの会員の方々に参加していただきたいと考えます。



★朝礼委員長 (株)鈴木製作所 鈴木 重幸氏

倫理法人会には「明朗・愛和・喜働」という3つの自分が変われば周りが変わるという実践の必要性を折り込んだものが、「活力朝礼」であります。「今年度会員企業の皆様へ活力朝礼の啓蒙に努めさせていた調査を実施、結果、「朝礼」について各企業、傾注されていることがはっきりしており、朝礼で「職場の教養」輪読は70%の会員企業で採用実施、普及しております。6月6日「山形市蔵王倫理経営講演会」で、冒頭、「活力朝礼実演」を実施しました。次年度は楽しい雰囲気での活力朝礼の普及を行えるような朝礼展開を行っていきたく考えます。



大きな柱があり、まずは自分が変わろう、

説いており、その具体的な朝の15分に2回の「活力朝礼研修会」を開催、会できました。また、朝礼に関するアンケート

★広報委員長 (有)オニール 小野 仁氏

広報紙「蔵王」、当年度毎月発行しましたが、何かしら会員の皆様の印象に残っていれば幸いに存じます。会長方針の中で年4回広報紙発行の目標を頂き、11号発行となりました。その時々のお活動を素直にお伝えさせていただきましたが、毎回の広報紙が会員の皆様に、たのしみだなといわれれば幸いに存じます。こういった場の提供を頂いた会長の広い気持ちで大局的な心で広報委員会を活動できましたこと、単会だけでなく県広報委員会にも反映させていただくことが出来、結果的にはきちんとしたことが出来、感謝申し上げ、山形に、地域社会に日本創生の心を更に伝えられれば幸いに存じます



★研修委員長 (有)布施弥七京染店 布施 富将氏

研修委員会として、先ず一番大きな担当業務は、毎とです。講師をお願いするにあたり、果たして「お願いし日間違いなく朝早くから来ていただけるだろうか？」の会員の皆様から助けられ、この件は全く心配に値しませんでした。仕事に向かうことが出来ました。悩まないで解決でき加させていただきますこの点を学んだことが自分にとり大きな収穫でした。また、「人生は出会いである」ことも身をもって体験、学ぶことが出来、自分自身深く感謝申し上げる次第です。来年度も皆様の倫理を学ぶことに少しでもお手伝い出来ればよいと考えております。



回の「MS」講師をお願いし決めることで受けていただけるだろうか？、「当初、大分悩みました。しかし、多くせんでしたし、担当することで、挫けなくなりになりました。倫理の学びに参

各委員長のみなさま、1年間本当にご苦労さまでした。9月から始まる新年度も引き続きご担当の予定です。